

東洋大が1位



フィニッシュを目指して力走する選手たち(陸上自衛隊立川駐屯地)

第103回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)の予選会が17日、東京都立川市の陸上自衛隊立川駐屯地をスタートし、立川市街地を経て国営昭和記念公園内をフィニッシュとするコースで行われた。

45チームが参加し、来年1月2日、3日の本大会に出場する10校が決まった。予選会の1位は、20年連続で確保してきたシード権を逃し、21年ぶりに予選会に参加した東洋大、2位は中央学院大、3位は東海大だった。4位以下は専修大、東京農業大、山梨学院大、大東文化大、神奈川大、日本体育大、法政大と続いた。昨年は17秒差で出場を逃

した法政大は雪辱を果たし、専修大とともに2年ぶりの出場。日本体育大は79年連続出場となる。

一方、昨年出場した立教大は13位で、東京国際大は15位で出場を逃した。

予選会は、各チーム10人から12人がハーフマラソン(21・0975キロ)を走り、各チーム上位10人の合計タイムがチームの成績となる。

本大会には、前回大会で上位10位までに入った青山学院大、國學院大、順天堂大、早稲田大、中央大、駒澤大、城西大、創価大、帝京大、日本大のシード校と、この日の予選会を突破した10校が出場する。

【主催】一般社団法人関東学生陸上競技連盟
【共催】読売新聞社
【特別後援】日本テレビ放送網
【後援】報知新聞社、国営昭和記念公園、立川市、立川商工会議所
【特別協賛】サッポロビール
【協賛】ミズノ、トヨタ自動車、セコム、数島製パン、NTTドコモ
【運営協力】東京陸上競技協会、陸上自衛隊立川駐屯地

赤字の上位10チームが本大会に出場する ※本大会への選考方法については裏面をご参照ください。

順位	チーム名	最終総合タイム
1	東洋大学	10時間31分30秒
2	中央学院大学	10時間33分31秒
3	東海大学	10時間33分41秒
4	専修大学	10時間33分42秒
5	東京農業大学	10時間34分33秒
6	山梨学院大学	10時間35分18秒
7	大東文化大学	10時間35分23秒
8	神奈川大学	10時間36分48秒
9	日本体育大学	10時間39分52秒
10	法政大学	10時間40分08秒
11	国士舘大学	10時間41分54秒
12	武蔵野学院大学	10時間43分54秒
13	立教大学	10時間44分01秒
14	明治大学	10時間44分06秒
15	東京国際大学	10時間45分04秒
16	駿河台大学	10時間45分55秒
17	麗澤大学	10時間46分25秒
18	筑波大学	10時間46分58秒
19	拓殖大学	10時間47分49秒
20	日本薬科大学	10時間47分52秒
21	明治学院大学	10時間50分21秒
22	流通経済大学	10時間53分33秒
23	上武大学	10時間54分31秒
24	平成国際大学	11時間00分15秒
25	育英大学	11時間01分15秒
26	関東学院大学	11時間01分59秒
27	立正大学	11時間02分05秒
28	亜細亜大学	11時間03分06秒
29	芝浦工業大学	11時間03分14秒
30	慶應義塾大学	11時間06分52秒
31	東京経済大学	11時間12分08秒
32	桜美林大学	11時間19分14秒
33	東京大学大学院	11時間31分21秒
34	湘南工科大学	11時間37分05秒
35	国際武道大学	11時間37分16秒
36	東京大学	11時間38分30秒
37	清和大学	11時間45分32秒
38	東京理科大学	11時間49分10秒
39	防衛大学校	11時間57分18秒
40	千葉大学	12時間02分02秒
41	一橋大学	12時間06分54秒
42	埼玉大学	12時間08分23秒
43	横浜国立大学	12時間12分28秒
44	東京都立大学	12時間21分22秒
45	高崎経済大学	12時間23分17秒

予選会
専修大、法政大は2年ぶりの出場